

冬期間の消毒方法について

冬期間に消毒薬が凍結すると消毒効果が得られない場合がありますので、凍結防止のための対策が必要です。

冬期間の消毒のポイントと注意点

○消毒帯や踏み込み消毒として消石灰を使用

降雪、降雨後や散布量が減少した場合は追加散布が必要です。

○ぬるま湯で作成した踏み込み消毒槽の利用

畜舎内部に、中蓋付きの踏み込み消毒槽を設置。朝にぬるま湯を使って消毒薬を作成し、夕方に排水するなど

○厳寒期には不凍液を利用して消毒薬を作成

ウインドウォッシャー液やアルコール系不凍液、酢酸系凍結防止剤などを使用します

ウインドウォッシャー液は引火性があるため、火気には十分注意して下さい。また、主成分のメタノールには毒性や揮発性があります。

【-20℃下での消毒薬の凍結検証結果】

出典：平成23年業績発表

作成例	凍結の有無	pH
ビルコンS 4g + 水1ℓ + ウォッシャー液1ℓ	半凍結	2.0 (酸性)
ビルコンS 4g + ウォッシャー液2ℓ	無	2.3 (酸性)

注) 消毒効果を示したものではありません
酸とアルカリを混合すると効果は低下します